

令和2年度 事業者向け 児童発達支援(センター以外)自己評価表

評価期間: R2.4.1~R3.3.31

実施事業所: わんぱくキッズ

回答者数: 6名

NO	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している 点など
1	利用定員が指導訓練室 等スペースとの関係で適切 であるか	83.3%	16.7%	83.3%	0.0%	室内が広いので活動スペースも広 くとれている。また、密にならないよ うに、配慮できている。
2	職員の配置数は適切であ るか	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%	人員基準は満たすものの人手不 足感がある。
3	事業所の設備等について、 バリアフリー化の配慮が適 切になされているか	16.7%	50.0%	33.3%	0.0%	活動室までに段差や階段があるた め配慮が不十分である。
4	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設 定と振り返り)に、広く職 員が参画しているか	16.7%	50.0%	33.3%	0.0%	コロナ感染拡大防止として、職員 会議を書面で済ませていた時期も あった。

5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	66.7%	16.7%	16.7%	0.0%	保護者様の意向をどのようにしたら、取り入れていけるかを職員間で話し合っている。
6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	ホームページに掲載している。
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	16.7%	50.0%	33.3%	0.0%	コロナ禍で外部評価が行われなかった。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	研修の情報があれば、職員へ促している。事業所内勉強会を再開させていきたい。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	必ず、一つ以上、保護者様のニーズを取り入れている。
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	発達段階表を掲示している。

11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	わかりやすく前向きな表現での記載を心がけている。
12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	いつでも、だれでも確認できるようにしている。
13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	利用時にあった支援ができるように改善案を出し合っている。
14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	同じ活動でも、内容を変えて支援ができるようにしていきたい。
15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	利用者ごとの発達段階に合わせた支援内容を話し合い作成しています。

16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	活動内容によって、時間のある時には、打ち合わせをしています、毎日には行っていません。
17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	毎日、打ち合わせをしている。もっと時間に余裕をもって振り返りをしていきたい。
18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	打ち合わせで支援内容の改善案を話している。
19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	年2回のモニタリング以外にも、打ち合わせで必要に応じた話し合いを行っている。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	コロナ禍で担当者会議が行われなかった。
21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	

22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0.0%	50.0%	33.3%	16.7%	ケアを必要とされる利用児がいない。しかし、医療的ケアを学ぶことで今後につなげていく必要はある。
23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか(※)	0.0%	50.0%	33.3%	16.7%	ケアを必要とするお子様がいないため、現在は整っていない。
24	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	新年度やそれ以外でも、担任と連絡をとりあい情報共有を行っている。
25	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか(※)	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	申し送りシートを作成し、事業所内での様子や支援内容等をお伝えし共有している。
26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか(※)	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	コロナ禍で1度しか訪問がなかったが、助言やアドバイスを頂いている。
27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	コロナ下で絵本の読み聞かせ等も中止となり交流の機会がない。再開した際には積極的に参加する。

28	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%	
29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	申し送りの際にその日の様子や必要に応じ今の課題を伝え、共有、保護者様のニーズを伺っている。
30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	
31	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	
32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	今年度より、家庭訪問、事業所内での説明となり、より詳しく話をできるようにになった。
33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	今の発達段階からみてどのような対応、声掛けが良いか、事業所内でどのようにしているのかをお伝えしている。

34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか (※)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	今後、茶話会等も計画し交流の場を作っていきたい。
35	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	相談や申し入れに対して後回しにはせず、職員間で話し合いが必要でも次の利用日には返答をしている。
36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	毎月のお便りで事業所での様子を発信している。
37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	
38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	送迎時以外にも電話や家庭訪問、事業所内での話し合いで行えている
39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%	地域交流がない。

40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	マニュアルは作成しているが、訓練まで行っていない。
41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	避難訓練に参加している。
42	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか(※)	0.0%	41.7%	33.3%	25.0%	てんかん発作については確認しているが、予防接種は確認していない。
43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか(※)	25.0%	37.5%	25.0%	12.5%	現在、アレルギーのもつ利用児はいない。
44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	62.5%	12.5%	12.5%	12.5%	必ず、ヒヤリハットの情報は共有している。
45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか(※)	25.0%	37.5%	25.0%	12.5%	研修は行っているが、全職員は参加できなかった。全職員、レポート提出はしてもらっている。

46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか（※）	0.0%	83.3%	16.7%	0.0%	現在、拘束を必要とする利用児はいない。今後、必要な時には、必要書類作成、ご家庭との話し合いをする。
----	--	------	-------	-------	------	---